

# 小児自発呼吸

臨床使用の要約



Andyのような小児患者にとって、救急施設での治療目標は、ぜんそく増悪を制御し、治療の増加や入院のリスクを減らすことです。

(写真のマスクは日本薬事未承認です。)

**Aerogen Ultra を搭載した Aerogen® Solo は、緊急施設での小児ぜんそく増悪の治療を目的として、振動メッシュネブライザー (VM) とジェットネブライザー (JN) の使用を比較する2試験で評価されています。**

これらの試験では、ぜんそく増悪で緊急部門に搬送され、気管支拡張剤を受けた小児についての重要な所見が示されています：

- ・ 必要とする治療の低減<sup>1</sup>またはサルブタモールの減量<sup>2</sup>
- ・ 退院基準に達するまでの時間短縮<sup>1</sup>および救急部門 (ED) での滞在期間の短縮化<sup>2</sup>
- ・ 入院確率の低下<sup>1</sup>

EDに搬送された患者および気管支拡張剤による治療が必要な患者の一般的な集団 (成人および小児) では、VMはEDでの滞在期間の短縮、入院回数の低下およびサルブタモールの総投与量の減少に関連しました<sup>3</sup>。

**Aerogen®**

Pioneering Aerosol Drug Delivery

# 小児臨床使用の要約

## 小児ぜんそく MOODY GB, ET AL.<sup>1</sup>

### Clinical efficacy of vibrating mesh and jet nebulizers with different interfaces in pediatric subjects with asthma

中等度から重度のぜんそく増悪を呈してEDに搬送された217名の小児（2～18歳）を対象とした、Aerogen Ultra搭載Aerogen® Solo (VM) またはジェットネブライザー (JN) による気管支拡張治療の転帰を比較した、単盲検無作為化臨床試験。



## 小児ぜんそく CANTU T, JENKINS L.<sup>2</sup>

### Comparison of outcomes in asthma and RAD patients treated with vibrating mesh nebulizer versus large volume nebulizer in a pediatric ED

急性増悪によりEDに搬送されたぜんそくまたは反応性気道疾患の小児患者を対象とした、Aerogen Ultra搭載Aerogen® Solo (VM) または大容量ジェットネブライザー (JN) を用いてサルブタモール送達を比較した品質改善計画。



## EDで気管支拡張剤を必要とするすべての患者

DUNNE RB, SHORTT S.<sup>3</sup>

### Comparison of bronchodilator administration with vibrating mesh nebuliser and standard jet nebuliser in the emergency department

ED施設で気管支拡張治療が必要であった小児または成人患者に使用された気管支拡張剤デリバリー装置 [Aerogen Ultra搭載Aerogen® Solo (VM) またはジェットネブライザー (JN)] の種類が、サルブタモール総投与量、ED滞在期間、入院期間を含む患者に関連した因子に影響したかを評価した品質改善評価。



販売名：エアロジェンソロ  
医療機器認証番号：222AABZX00221000  
販売名：エアロジェンソロ ネブライザユニット  
医療機器届出番号：13B1X00069AG003A  
選任製造販売業者：マイクレン・ヘルスケア株式会社

詳しい情報についてはこちらをご覧ください：

[www.aerogen.com](http://www.aerogen.com)

/ Discover Betterter

Aerogen®